

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	<p>●研究の名称 ナノスーツ法と卓上 SEM を用いた検査部提出検体（イムノクロマトグラフィ検体）の高感度化と移動診療への取り組み</p>
	<p>●研究の対象</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・当院の検査部で研究機関の長による実施許可日までの期間に、診療目的でイムノクロマトグラフィ検査を実施した患者さん</li><li>・研究機関の長による実施許可～2027年2月までに、本研究への参加について同意をした16歳・17歳の患者さん</li></ul>
	<p>●研究の目的</p> <p>イムノクロマトグラフィの原理を用いた簡易検査キットはインフルエンザをはじめ、多くの病原体や蛋白質、薬物に対して行われています。われわれは、卓上 SEM という従来の大型装置を小型化・簡略化した卓上型の検査機器によって、簡便に金粒子のある場所が観察できることを発見しました。この方法はイムノクロマトグラフィの検査で、目視で陰性と判断されていた検体を検出できる可能性があり、その検証を行う必要があると考えています。また卓上 SEM を移動診療車に搭載し、適応範囲をひろげ移動診療への応用の可能性を探りたいと考えています。</p> <p>この研究のためにはヒトの試料が必要となりますが、通常診療で検査部に提出された患者さんの、検査後の残りの試料を使用いたします。研究のために採取することはせず、個人を特定できる情報は使用しません。</p>
	<p>●研究の期間</p> <p>研究機関の長による実施許可日から（西暦）2027年2月まで</p>
	<p>●利用又は提供を開始する予定日</p> <p>研究機関の長による実施許可日</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>●他の機関に提供する場合には、その方法 試料の提供は、専用の容器に入れ郵送で行います。個人を特定できる情報は含まれていません。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 試料：鼻腔ぬぐい液、鼻腔吸引液、咽頭拭い液、鼻汁でイムノクロマトグラフィ検査を施行した、もしくは施行可能な試料  情報：使用しません。</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 研究機関： 浜松医科大学 ナノスーツ開発研究分野 河崎秀陽  共同研究機関： 坂の上ファミリークリニック 小野宏志 MONET Technologies 株式会社 川鍋彰大</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>個人を識別できない試料を使用しますので、研究への使用・提供の停止の依頼があっても個人を特定できず応じることができません。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《情報の開示》	個人を識別できない試料を使用しますので、個人を特定できず情報の開示ができません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： ナノスーツ開発研究分野 担当者： 河崎秀陽 TEL： 053-435-2504 (FAX も同じ) E-mail： gloria@hama-med.ac.jp